

教育プログラム・コースの概要

大学名等	佐賀大学大学院医学系研究科						
教育プログラム・コース名	高度化するがん医療に対応するがん治療専門医育成コース						
対象職種・分野	医学系研究科博士課程医科学専攻大学院生						
修業年限（期間）	4年						
養成すべき人材像	佐賀大学、地域基幹病院を中心とする地域ネットワーク形成と、患者のライフステージに合わせた、専門的ながんチーム診療を構築する医療人を養成する。						
修了要件・履修方法	必修科目28単位を含む規程の科目を履修し、試験に合格すること。						
履修科目等	<p><必修科目> 臨床医学研究法講義(2単位)、臨床医学研究実習(12単位)、生命科学・医療倫理講義(2単位)、疫学・調査実験法(2単位)、基礎腫瘍学(2単位)、臨床腫瘍学(2単位)、腫瘍薬物療法実習(6単位)など</p> <p><選択科目> <u>がんゲノム医療実習</u>、小児・希少がん医療講義、ライフステージに応じた医療、放射線治療実習、緩和ケア実習、創薬科学実習、<u>病理診断実習</u>(各3単位)から計6単位を履修。科目によってはe-ラーニングでの対応も可能。</p>						
がんに関する専門資格との連携	がん薬物療法専門医（日本臨床腫瘍学会）の研修施設として認定。						
教育内容の特色等（新規性・独創性等）	急速に進歩するがん医療に対応できる医師の養成を行うため、創薬科学講座における創薬科学の実習、がんゲノム医療の実習、小児がん・希少がん治療、あるいは青年期から高齢者までライフステージに応じた治療戦略を、施設・職種横断的に取り組む。						
指導体制	がんゲノムエキスパートパネル、その事前勉強会への参加、e-learningを用いた自己学習を行う。また、がん薬物療法専門医、創薬科学講座の准教授、放射線治療医、病理診断医、緩和ケア医、小児血液腫瘍医、がんゲノム担当医により直接実習指導を行う。						
修了者の進路・キャリアパス	佐賀県下において、佐賀大学、地域基幹病院を中心とする地域ネットワークにおいて専門的知識を生かし、佐賀のがん医療推進において中心的役割を果たす。						
受入開始時期	令和5年9月						
受入目標人数 <small>※当該年度に「新たに」入学する人数を記載。 ※新規に設置したコースに限る。</small>	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	計
	1	1	1	1	1	1	6
受入目標人数設定の考え方・根拠	過去のがんプロ大学院志願者数を考慮して受入れ目標人数を6人と設定。						